

第1号

発行=小国町役場
編集=総務課
印刷=位下印刷所



小国町の人口

男 5,732人
女 6,015人
計 11,747人
世帯数 2,595
昭和44年4月末日現在

小国町成人式

昭和四十四年度の成人式は、例年のとおり五月二十日(日)に、在町の該当者男子四十一名、女子三十名、計七十一名で、今までにない多数の参加者を得て盛大でした。町長式辞を始め各界の代表者祝辞も成人者に望むものは、正しい理性に基く自主的判斷と成人として得た権利と義務を責任をもって行使しなければならぬこと、また、温情あるしかも強固な意志を貫き将来に邁進して貰いたいとのことでした。成人者代表もたゆまぬ研修と努力により教養を深め、社会に貢献することを宣誓し、記念撮影記念品贈呈や楽しい交歓のひとときを過ぎました。



祝成人 昭和四十四年 小国町

昭和44年度予算概要について

昭和四十四年度の小国町一般会計並びに特別会計の予算が三月二十二日から二十一日までの二十日間にわたって慎重なる審議の結果議決されました。各項目別には次に示したとおりですが、一般会計では総額三、六〇〇万円、特別会計は二、〇〇〇万円、合計五、六〇〇万円、前年度に比較して一、二〇〇万円増増しております。内容は三、〇六〇万円の赤字が予測される状況で、四月二年度八、六七三万円、四三年度八、五〇〇万円赤字

昭和44年度小国町一般会計予算 (単位 千円)

Table with columns for '歳入' (Revenue) and '歳出' (Expenditure), listing various items like taxes, social welfare, education, and public works with their respective amounts and percentages.

大なるご協力を仰ぎ、この局面を打開していききたいと考えておりますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。特別会計については国民健康保険事業協定では七割給付の実施により、赤字等の心配もありませんが、前年度実績により繰越七〇〇万円を見込まれる現状であり、保険料は増額しないまま運営で見る見通しであり、注意して頂くご協力が必要となります。早期診断により生活の質を向上させたいと、町民全員の健康を計は別表のとおりであります。

議会のあらまし

三月定例会のあらまし 昭和四十四年度第二回小国町議会三月定例会は、三月十二日に召集され、二日間の全日会を終えて、三月十三日に閉会しました。三月定例会は、昭和四十四年度の予算案や関係条例案等が多数提出され、それらもとづいて年度の事業計画を決定する一年中での最も重要な議案であり、本会議七日間、特別委員会三日間、町民議会三日間という、町民議会としては長い会期をとって慎重に審議を行ないました。

小国町婦人会総会

昭和四十四年度の婦人会総会は、五月九日公民館で開催され、多忙な時期にもかかわらず、三百二十名の会員が出席、諸議事を審議決定した。その中で生活改善問題が提起され、特に結婚式衣装について、年々高くなる事を心配する母親の熱烈な意見が交換された。結局小国町冠婚葬祭の要綱



小国町消防団の新編成について

小国町消防団は四月一日付をもって消防団の再編成を行ないました。皆様の御知の通り、昭和三十三年消防団法が施行されて二十二年の長きにわたる小国町消防団として実績を残して参りましたが、昨年来より国が示す消防力の基準に従い小国町消防団の再編成を協議研究を続けて参りました。本年三月消防団条例の一部を改正し、二十三分団六一六名を六分団四八五名で四月一日をもって発足、去る五月八日小国町消防団春季消防演習を新幹線の駅に実施いたしました。団員の各位の認識ある自覚のもと

- List of fire station divisions and their members, including names like 竹内雄雄, 佐藤仁一, etc.

過疎現象と小国町(1)

今日小国町自治体をめぐり諸問題のなかで最大なる課題は過疎・過密の問題をどうにか処理するかというものが焦点になっております。戦後二十二年間に驚異的発展をみた産業経済の高成長はこれに伴い都市周辺への生産工場集中化という現象をきたしました。そしてこれら生産を基盤として形成されている地方の多くの市町村に求められたのであります。加えて第一次産業と他産業との格差が、若い年齢層の地方の町より大都市への大量流出に拍車をかけ、こゝに過疎・過密の特異現象が惹き起こされたのであります。小国町にあつてもこの過疎化現象は昭和三十三年頃から、ゆるやかな状態が始まり近年それが、かなりのスピード化に移行されてきて

交通安全標語 入賞作決まる

四月二十日夕切で皆さんから募集した交通安全標語は応募者三十四名六十一点ありその作品から日頃交通安全を願う皆さんの声を聞かれました。交通安全運動にちなみ今回最優秀の結果左記のとおり入賞が決まりました。表彰状と賞品及び小国町、上小国町農業協同組合長より賞状が又応募者全員に記念品が贈られました。最優秀賞 下小国小四年 稲波正恵 交通安全、一人一人が安全を守る良い子に、事故はなし、上村 山崎ユリ 交通安全、一人一人が責任を、責任者、青柳益三、酒飲んでは危ない、ハンドヘルムは、一歩、歩行者も車もみんな、交通安全、今井勝人、下小国小四年 加藤 薫、歩行者も車もみんな、山野田 牧野晴世、事故のもと

交通災害 共済の加入について

三月チラシをもって加入申込みのお知らせをしました。交通安全共済の加入者は、四月三十日現在三、三三二名二八、五％になっております。今日交通情勢の中では何時？何処？誰が災害を受けるかわかりません。思わぬ事故に備えて皆んなで一日一円交通共済に加入万が一に備えましょう。毎日役場で受付しております。



火のもとには充分の注意を!!